

189回 史跡散策の会

橿原市内（岡寺駅～）万葉歌碑巡りウォーキング

開催日：令和6年3月15日（金）

行程：岡寺駅～牟佐坐神社～沼山古墳～春日神社～孝元天皇陵～橿原神宮駅前
＝八木西口駅～今井町～八木西口駅＝大和八木駅

天候：快晴 16℃

参加者：（敬称 略）岩井 松村 高 水野夫妻 野口 国沢 以上7名

大和三山を詠った歌が数多く収められている万葉集。岡寺駅を起点に『高さん探訪ナビ』に従ってその内5か所を訪ねました。 当時の歌人たちの思いに触れて…？！



① 作者“柿本人麻呂”の碑のある 牟佐坐神社境内にて。



② 作者 中大兄皇子：白橿町近隣公園にある碑



③春日神社大軽町 作者不詳
応神天皇軽島豊明宮址



8代（前214年～）孝元天皇陵 制札の館 前にて
 陵墓は後ろの石段を登った処に…、9年前に訪ねた筈なのに全く記憶にナシ…！



④ 紀皇女（きのひめみこ）作の碑
 天皇陵外堀（剣池）の端にポツと。



⑤ 今井町「花藁（はないらか）」に。
 江戸時代の「町」がそのまま残っている
 広大な今井町 その資料館が花藁
 作者 柿本人麻呂

PCで『かしはら探訪ナビ 万葉の碑』を検索しますと、檀原地区にある万葉歌碑23か所の場所案内、作者、解釈が載っていますが、ピンポイントでその場所に辿り着くには熟知されたガイドさんでなければとても見つけることが出来ない！今回も高さんの案内に感謝！

今回、189回目で延べ参加人員は1,500人を達成、節目に当たる縁者は野口譲！

(記念になるもの 要検討！)

(松村さんは体調不良と明日テニスの合宿がある為に大事をとって早退)



乾杯！！

刺身が美味しい、酒が旨い「酒場放浪記」で吉田類が訪れ 紹介された『如意』にて。
しかし筆者には“床どこ”が苦痛 足がしびれて…。

本日の走行は約16,000歩でした。

ガイド：高さん

写真：岩井さん

レポート：国沢